

自治会活動と共に 19 年

小松崎 眞一

昭和 46 年 渕野辺病院（現・渕野辺総合病院）に診療放射線技師として勤務したのです。勤務が終了したのは平成 15 年です。以後アルバイトを 10 年続け 70 歳で仕事を終わりました。息子と娘からもう仕事しなくてもいいのではと言われた。

さてどう生きるか思いをめぐらせた時、平成 18 年住んでいる住所地で自治会の班長の当番ですよ！行った自治会で知り合いの副会長から役員になって欲しいと言われたのです。受けたのがきっかけで副会長を拝命しました。そしてパソコンを行うことになりました。以後どの様に過ごして来たのか写真と共に書いて見ます。

1. 経過

- 平成 18 年 嶽之内自治会副会長
- 19 年 神奈川放友会設立副会長
- 20 年 神奈川放友会 Newsletter が創刊
神奈川放友会第 1 回理事会開催
環境エネルギー館とビール工場見学
- 21 年 相模原市区名が緑区・中央区・南区に正式決定
- 22 年 相模原市が政令指定都市として認可
初代はやぶさ地球に帰還
- 23 年 東日本大震災発生
- 24 年 東京スカイツリー開業
- 25 年 嶽之内自治会自治会法人取得
- 26 年 嶽之内自治会会館建設
リニア中央新幹線神奈川県駅(仮)工事認可
- 27 年 圏央道相模原 IC 開通
- 28 年 いきいき 100 歳体操始まる
- 29 年 神奈川放友会創立 10 周年記念式典開催
- 30 年 小型探査ロボット小惑星リュウグウ着陸
- 31 年 平成から令和に代わる
嶽之内自治会会館 5 周年記念式典開催
- 令和 2 年 はやぶさ 2 地球へ
コロナ感染拡大で自治会行事中止
- 3 年 自治会行事中止
- 4 年 自治会行事中止
- 5 年 自治会行事徐々に開始
神奈川放友会監事
- 6 年 相模原市市制施行 70 周年記念日に
市政功労賞受賞
嶽之内自治会館設立 10 周年記念式典開催

2. 嶽之内自治会概要

会長 山口 信郎
昭和 33 年近所の自治会から分離
世帯数 1765
地域に根ざした活動を提唱

盆踊り大会



どんど焼き



おもちつき



自治会の活動は会員と役員および地域の人々がお互いの立場での協力があって成り立つことです。この 19 年間で学べたことが最大の収穫であった。このことをしっかり胸にこれからも続けていきます。

3. 市政功労賞に接して

昭和 47 年東京都世田谷区から相模原市へ引っ越し
てきまして相模原市の住人になりました。
令和6年6月自治会会長から自治会を始めて何年にな
る？との質問がありました。
その年の 10 月相模原市長から書簡で市制施行記念日
に自治会活動による市政功労表彰したいので受けて
くださいとの事でした。同時に相模原市市制施行 70
周年記念式典に参加していただませんかと依頼さ
れた。光栄なことです。
令和6年 11 月 20 日の記念日を自分の携帯で撮った写
真で振り返ってみます。

本村市長とのツーショット(撮影者市の職員)



表彰式会場のスナップ

受賞者は 100 人以上であった。
ひとりひとり手渡しされたのでかなりの時間が
掛かった



市制施行 70 周年記念式典 (相模原市民会館ホール)



さがみはら未来会議



表彰者の紹介



和太鼓演奏



式典終了後のレセプションでの黒岩神奈川県知事

